

## 事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109134h0003  
研究開発課題名 : 成人慢性好中球減少症の診療ガイドライン作成に向けた予後追跡調査  
研究代表機関名 : 国立大学法人筑波大学  
研究開発代表者名 : 千葉滋

評価委員会のコメント :

### ○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由

当該疾患の診療実態は明らかになったようである。  
国内症例の情報が系統的に集積されている。  
全国的な組織化とその運用が評価される。  
稀少疾患の診療情報レジストリが作成でき、今後の発展が期待できること。

### ○疑問点、改善すべき点、その他助言等

現時点で構築されたレジストリは小規模のものであり、どのような評価を行っていく予定なのか明確には記載されていない。診療ガイドラインに資するエビデンスが創出されるか不明である。  
長期のデータが必要。  
研究期間内に国際的に重要なエビデンス、成果の発表に至らなかったこと。  
アンケート調査に基づく基礎データの構築が行われているが、計画期間中に予定している検討が完了する見込みが少ない点。

以上